

## 佐賀県母子父子寡婦福祉資金貸付金一覧表

令和7年4月1日

資金名	概要	貸付限度額	貸付対象							利子	据置期間	
			母子家庭の母	母子家庭の児童	父子家庭の父	父子家庭の児童	寡婦	寡婦の子	父母のない児童			
事業開始資金	事業を開始するために必要な設備費、備品等の購入資金	3,580,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	貸付後 1年
事業継続資金	現在営んでいる事業を継続するために必要な商品、材料等を購入する資金	1,790,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	貸付後 6ヶ月
修学資金 ★	子供が高校・大学・大学院・短大・高等専門学校等で修学するために必要な資金(授業料、書籍代、交通費等)	別紙のとおり	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子	卒業後 6ヶ月
就学支度資金 ★	小中学校、高校、大学・大学院等及び修業施設への入学・入所に要する資金	別紙のとおり	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子	卒業後 6ヶ月
技能習得資金	自ら事業を開始し又は就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金	月額68,000円 (12ヶ月分を一括で貸付ける場合 816,000円)	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	知識技能 習得後 1年
		運転免許の取得に必要な経費の場合 460,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
修業資金 ★	子供が事業開始又は就職するために知識技能を習得するために必要な資金	月額 68,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子	知識技能 習得後 1年
		運転免許の取得に必要な経費の場合 460,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
就職支度資金 ★	就職をするのに必要な資金(被服、履物等の購入費)	110,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	貸付後 1年
		通勤用自動車購入の場合 340,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
医療介護資金	医療又は介護を受けるのに必要な資金(医療保険の自己負担分、通院に必要な交通費) ※当該医療・介護を受ける期間がおおむね1年以内の場合に限る。	医療 340,000円 (貸付申請者が所得税非課税の場合 480,000円)	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	治療後・ 介護受給後 6ヶ月
		介護 500,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生活資金	知識技能習得中の生活を安定・維持するのに必要な資金	月額 141,000円 (母、父が生計中心者でない場合 月額 76,000円)	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	技能習得後 6ヶ月
	医療・介護を受けている期間中の生活を安定・維持するのに必要な資金	月額 114,000円 (母、父が生計中心者でない場合 月額 76,000円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	治療・介護後 6ヶ月
	失業中(1年以内)の貸付	養育費取得のための裁判費用 1,368,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	貸付期間 満了後 6ヶ月
	配偶者のない者となって7年未満の家庭の生活を安定・維持するのに必要な資金	児童扶養手当に準拠した額(全部支給の額)の範囲内	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童扶養手当受給相当まで収入が減少した者に対する資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
住宅資金	住宅を建設、購入、補修、保全、改築又は増築するために必要な資金	1,500,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	貸付後 6ヶ月
		災害等により必要と認められる場合 2,000,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
転宅資金	住居を移転するために必要な資金(住宅の賃借費、家財運搬費等)	260,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	貸付後 6ヶ月
結婚資金	子供が結婚するために必要な資金	330,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	無利子 (原則)	貸付後 6ヶ月

※1 貸付資金毎に貸付要件を定めています。詳しくは申請窓口にお問い合わせください。

※2 貸付の決定にあたっては、実際に必要となる経費等を確認したうえで、上記限度額の範囲内で返済可能な額をお貸しすることとしています。

※3 ただし、上記によらず修学資金の償還月額の下限額は、4,500円とします。

※4 原則、連帯保証人たてていただくようお願いをしています。

また、★印の資金については、子が貸付を受ける場合は親等を連帯保証人に、親が貸付を受ける場合は子を連帯借受人としていただくこととなります。

## 修学資金・就学支度資金 貸付限度額(月額)一覧表

令和7年4月1日

学校種別			就学支度資金	修学資金				
				1年	2年	3年	4年	5年
小学校			64,300					
中学校			81,000					
高等学校	国公立	自宅	150,000	27,000	27,000	27,000		
		自宅外	160,000	34,500	34,500	34,500		
	私立	自宅	410,000	45,000	45,000	45,000		
		自宅外	420,000	52,500	52,500	52,500		
高等専門学校	国公立	自宅	420,000	31,500	31,500	31,500	67,500	67,500
		自宅外	430,000	33,750	33,750	33,750	76,500	76,500
	私立	自宅	580,000	48,000	48,000	48,000	98,500 (89,000)	98,500 (89,000)
		自宅外	590,000	52,500	52,500	52,500	115,000 (102,500)	115,000 (102,500)
短期大学	国公立	自宅	420,000	67,500	67,500			
		自宅外	430,000	96,500 (86,500)	96,500 (86,500)			
	私立	自宅	580,000	93,500 (86,500)	93,500 (86,500)			
		自宅外	590,000	131,000 (110,500)	131,000 (110,500)			
専修学校	一般課程	国公立	自宅	150,000	54,000	54,000		
			自宅外	160,000	54,000	54,000		
		私立	自宅	150,000	54,000	54,000		
			自宅外	160,000	54,000	54,000		
	高等課程	国公立	自宅	150,000	27,000	27,000	27,000	
			自宅外	160,000	34,500	34,500	34,500	
		私立	自宅	410,000	45,000	45,000	45,000	
			自宅外	420,000	52,500	52,500	52,500	
	専門課程	国公立	自宅	420,000	67,500	67,500		
			自宅外	430,000	78,000 (77,500)	78,000 (77,500)		
		私立	自宅	580,000	89,000 (84,500)	89,000 (84,500)		
			自宅外	590,000	126,500 (108,500)	126,500 (108,500)		
大学	国公立	自宅	420,000	71,000 (69,500)	71,000 (69,500)	71,000 (69,500)	71,000 (69,500)	
		自宅外	430,000	108,500 (92,500)	108,500 (92,500)	108,500 (92,500)	108,500 (92,500)	
	私立	自宅	580,000	108,500 (95,000)	108,500 (95,000)	108,500 (95,000)	108,500 (95,000)	
		自宅外	590,000	146,000 (121,000)	146,000 (121,000)	146,000 (121,000)	146,000 (121,000)	
大学院	修士課程	国公立	自宅	420,000	132,000	132,000		
			自宅外	430,000	132,000	132,000		
		私立	自宅	580,000	132,000	132,000		
			自宅外	590,000	132,000	132,000		
	博士課程	国公立	自宅	420,000	183,000	183,000	183,000	
			自宅外	430,000	183,000	183,000	183,000	
		私立	自宅	580,000	183,000	183,000	183,000	
			自宅外	590,000	183,000	183,000	183,000	
修業施設	中学校 卒業生	自宅	150,000	修業資金による貸付				
		自宅外	160,000					
	高等学校 卒業生	自宅	272,000					
		自宅外	282,000					

※下段かっこ書き：前年所得が682万円を超える場合